
統計メールニュース No.1453(2022.5.27)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■令和2年国勢調査 就業状態等基本集計

就業状態等基本集計は、全ての調査票を用いて人口の労働力状態、 従業上の地位、産業・職業大分類別等に関する結果について集計したものです。

- ○15歳以上人口の労働力率は男性が72.4%、女性が54.2%と、2015年に比べ、共に上昇女性の労働力率を年齢5歳階級別にみると、全ての年齢階級で上昇
- ○15歳以上就業者について、産業大分類別の割合を2015年と比べると、「医療・福祉」に従事する者の割合は、1.0ポイントの上昇と最も上昇
- ○15歳以上就業者について、職業大分類別の割合を2015年と比べると、

「専門的・技術的職業従事者」の割合は、1.5ポイントの上昇と最も上昇

https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html ※上記の各結果数値は不詳補完値による

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

「明日のくらしが見えてくる。」(統計調査紹介ムービー)

https://youtu.be/mY4TF6VE0BU

□誰でも無料で学べるオンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」受講者募集中!

6月7日(火)に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。 社会人・大学生に、統計学の基礎やデータの見方のほか、公的データの入手・利用方法 の紹介等、データ分析の基本的な知識を分かりやすく解説しています。是非、御登録く ださい。

https://gacco.org/stat-japan/

□誰でも無料で学べるオンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」特別開講中! 「社会人のためのデータサイエンス入門」の開講に先がけ、特別開講しています。 是非、御受講ください。

https://gacco.org/stat-japan3/

□「統計データ分析コンペティション 2022」で論文募集中です!

高校生、大学生等が統計の有用性を理解し、統計データを適切に活用できるよう、「教育用標準データセット(SSDSE)」を用いた統計データの分析に関するコンペティションを開催しています。

アイデアと解析力を駆使した論文を募集していますので、是非、御応募ください。

https://www.nstac.go.jp/statcompe/

【エントリー期間】

令和4年8月10日(水)まで

【論文の提出期限】

大学生・一般の部 令和4年9月1日(木) 高校生の部 令和4年9月9日(金)

配信先の変更・配信中止など

https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp